

市議会だより さつて

議会HPはコチラ

<https://www.city.satte.lg.jp/parliament/index.html>

幸手 議会



福島県富岡町の桜(2000年4月さくらサミット記念植樹)
撮影：権現堂第4公園

今年も咲いた富岡町のさくら。東日本大震災から14年たちました。

3月定例会のおもなことから

- ・ 令和7年度当初予算等 2～4ページ
- ・ 各常任委員会での審査 5～7ページ
- ・ 市政に対する一般質問等 8～15ページ
- ・ 議決結果の一覧 16ページ

No.114
2025年
5月

幸手市の魅力や出来事、災害時の情報を発信します。幸手市公式LINE登録



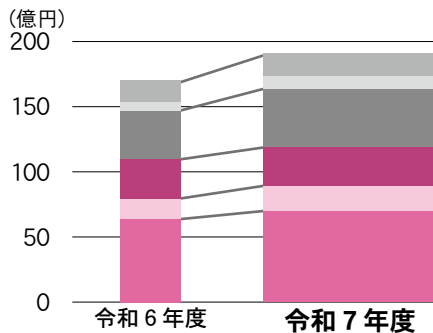
令和7年度 幸手市一般会計予算

192億9,000万円 (前年度比 12.4%増)

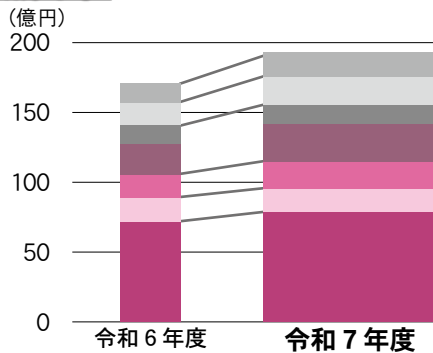
主な新たな施策

- こどもの居場所づくり運営経費に関する補助 3,051 千円
- 学校再編に伴う学校施設の整備 127,577 千円
- 空き家等対策 6,543 千円
- 新たに有機農業への転換を行う生産者への支援 1,000 千円
- 河川やポンプ場の整備 215,569 千円
- シティプロモーション映画の製作 30,000 千円
- 庁内DX化の推進 7,677 千円

歳入



歳出



令和7年 3月定例会

3月定例会議会は2月19日から3月18日までの29日間の日程で開催
令和7年度一般会計予算を含む市長提出議案27件が可決
 (予算8件、補正予算7件、条例改正12件)
■会議案 幸手市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例を含む4件が可決

歳出性質別

(単位：千円)

区分	予算額	前年比
義務的経費 50.7%		
人件費	3,637,124	109.1%
扶助費	4,788,075	112.5%
公債費	1,346,461	98.1%
投資的経費		
普通建設事業費	1,354,311	266.3%
物件費	3,665,663	113.0%
維持補修費	132,205	67.2%
補助費等	2,113,639	98.8%
繰出金	2,086,654	107.4%
積立金	104,367	102.1%
貸付金	31,501	100.0%
予備費	30,000	100.0%
合計	19,290,000	112.4%

令和7年度

特別会計・企業会計予算

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	54億5,845万9千円
後期高齢者医療特別会計	9億9,204万7千円
介護保険特別会計	46億3,907万4千円
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	3億4,841万3千円
水道事業会計	16億3,975万5千円
公共下水道事業会計	15億8,442万2千円
農業集落排水事業会計	6,048万7千円

令和7年3月定例会
本会議議案質疑内容

(議案第19号)

令和7年度幸手市
一般会計予算

可決

質疑

シティプロモーション映画製作の予算内容について。

答弁

映画製作に係る補助金3千万円の内訳として、市民向け映画セミナーやワークショップ開催に係る費用が約150万円、監督や脚本家、撮影スタッフ、俳優などの人件費、撮影、編集などの映画製作全般に係る費用として約2290万円、映画館に展示するポスターや予告編動画の製作等の映画宣伝費として約300万円、あとは消費税分として260万円となっています。なお、財源として、県補助金のふるさと創造資金2千万円、ふるさと納税寄附金等の寄附金1千万円を見込んでおり、一般財源を使用しない形です。令和7年度に新たにクラウド

ファンディングなどで寄附の募集をし、そちらを充当する計画です。

質疑

映画の内容について。

答弁

この映画は、プロの俳優が登場し、全国の劇場で有料公開される本格的な映画となっています。一般の商業映画と違うところは、製作は地域が主体となり、映画スタッフとともに地元の中高校生を中心とした市民が演技や脚本のワークショップを通じてオリジナルのシナリオをつくります。映画の舞台は幸手市となり、地域の魅力を発信するほか、地元の食材を使った新たな料理を開発し、公開後も新たな名物として実際に市内店舗での提供を目指すなどシティプロモーション、ふるさと納税の募集等に活用できる要素も含まれています。

具体的な脚本については今後製作いたしますが、幸手市で暮らす若者が主役の、いわゆる青春映画を想定しています。

質疑

映画撮影の経緯について。

答弁

幸手市のシティプロモーションの基本方針として、市民を含めたオール幸手の取組を推進することや、地域ブランドの確立、情報発信力の強化などが定められています。しかしながら、これまでの幸手市の情報発信能力は十分であるとは言えない状況でございました。このため新たな情報発信の手段としてシティプロモーションの基本方針と合致する事業を研究していたところ、他市町村の事例から劇場公開型シティプロモーション映画について知ることとなりました。

劇場公開型シティプロモーション映画は埼玉県内では初という話題性もあり、市民や幸手を愛する人々がまちの魅力を全国に伝える映画をつくり、関わることでシビックプライドも醸成されること、また劇場公開後も地域のレガシーとして様々な事業に展開できる可能性があることから、映画製作のための予算を計上させていただきました。

あわせて、令和8年度は市制施行40周年を迎えることから、令和7年度からの予算計上により、市制施行40周年を市民の皆様とともに迎える事業の一つと

して活用できるものと判断したため予算計上させていただきました。

質疑

映画はどこで、誰に対して上映するのか。

答弁

具体的な公開場所は、映画館を運営する会社と相談をしながら決定しますが、過去に製作された映画を参考にすると、まずは地元で先行公開を行い、東京、大阪、神戸、名古屋、福岡、札幌、仙台など、全国10から30か所の劇場で上映を目指します。また、劇場公開後はサブスクリプションでの配信も予定しています。

賛成討論

芦葉 弘志

情報発信・情報共有の充実に
ついて、シティプロモーション
映画を製作する経費が計上され
ました。これは市制施行40周年
を迎えるにあたり、市民が新た
な特産品開発に奔走するストー
リーです。市の魅力を全国にア
ピールすることについて、大い
に期待しております。昨年10月、
公明党幸手市議団として、令和
7年度幸手市予算編成並びに施

策に対する要望書を市長に提出いたしました。本予算は、要望内容を多数反映しているものと評価いたします。また、要望書の中で当初予算に含まれなかったものもありますので、補正予算を積極的に編成し、市民生活に必要な事業に対して、柔軟かつ迅速に対応していただけるよう求めます。令和7年度の事業執行に当たっては、事業内容の点検、精査の上、慎重かつ丁寧に執行されることを願い、会派公明党は令和7年度幸手市一般会計予算について賛成の討論といたします。

賛成討論

小泉 圭司

子どもの居場所づくりを支援する取り組みは、困難な時期の心の拠り所として重要です。また、埼玉県ふるさと創造資金を活用したシニアプロモーション映画製作では、クラウドファンディングも活用され、市民参加をより重視し、住民協議を充実させる姿勢が示されています。市民と行政が協力し合うことで、支え合い温かい街づくりを進める重要な一歩となることを期待されます。私たち「市民の幸せをつくる会」は、市民の声

を尊重し支え合う理念のもと、こうした取り組みを心から応援します。

賛成討論

大平 泰二

幸手市は今後、市役所本庁舎（消防署含む）工期令和6年～令和14年度で、建設費55億8千700万円かかります。この他、杉戸町可燃ごみ処理施設基幹的設備改良事業、し尿処理施設基幹的設備改良事業、ごみ処理施設等整備事業、雨水排ポンプ場整備事業、小・中学校再編事業、体育館空調設置事業等、これらの7事業の合計が、145億9300万円。この内、起債（市債）発行が110億8700万円とされています。7事業を除く起債残高は、令和7年度末で111億円。さらに、その後新たな市債発行110億8700万円となれば市債残高は221億8700万円を超えることとなります。この他、駅西口土地区画整理の起債残高が5億8300万円もあり、財政計画はより慎重に行わなければなりません。こうした中、区画整理事業計画見直しを表明したことを評価し、賛成討論といたします。

議会の動き

幸手市議会DX推進会議の発足

情報と業務をデジタル化し、議会運営や議会活動に活用することで、新たな価値や利便性が創出されるよう、DXの推進に取り組む必要があることから、幸手市議会DX推進推進会議を設置しました。DXにより、本市議会の議会運営がよい方向に進むよう、活発な議論を重ねてまいります。

幸手市役所庁舎整備調査特別委員会の設置

令和7年3月議会において上程可決のうえ設置しました。幸手市役所庁舎整備に関する事項について調査を重ね、市に対してより良い庁舎となるよう、具体的な改善策や提案を積極的に提言してまいります。市職員と協力し、住みよい幸手市の実現に向けて努めてまいります。

幸手市議会議員の請負の公表に関する条例及び施行規則の制定

令和6年12月議会にて幸手市議会議員政治倫理条例及び施行規則が改正された事に伴い、令和7年第1回議会にて幸手市議会議員の請負の公表に関する条例及び施行規則を上程、可決し制定しました。請負の状況の透明性を確保し議会運営の公正及び事務執行の適正を図ってまいります。

令和6年度議員研修会

令和7年2月12日、全議員を対象とした議員研修会が開催されました。本年度のテーマは「DXの活用」で、茨城県取手市情報管理課の岩崎様をお招きし、議会のデジタル化に関する講義をいただきました。研修で得た知識を今後の議会運営に活かす、取り組んでまいります。



総務常任委員会

幸手市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（議案第2号）

問 扶養手当の見直しについて、令和8年度以降廃止ということで、配偶者は扶養しないという方針なのか伺う。

答 こちらの改正については、人事院勧告に基づいて行うものである。人事院では民間事業所等の調査をして、配偶者に対して扶養手当を出すところが少なくなっているのので、「配偶者に係る扶養手当については廃止する。」という方向で人事院勧告がされ、それに準じて配偶者の手当については2年間で段階的に廃止をしていくというものである。

問 通勤手当が5万5千円から15万5千円と、かなり大幅に上限が引き上げられる、市職員で対象者はいるのか伺う。

答 ここまで大きく支給する職員は現在はいない。民間では15万5千円までを、全額支給もし

くは非課税の通勤手当として、支給しているところが多くあり、人事院勧告にて示されたので、市でも、それに基づいて改正するものである。

令和6年度幸手市一般会計補正予算（第8号）（議案第13号）

問 ふるさと納税事業業務委託料500万円の増額は、返礼品が増えたことによる影響とみてよいか伺う。

答 ふるさと納税の返礼品の数は、令和6年度は令和5年度に比べて増えた。その関係もあり、ふるさと納税の寄附金額も増えている、今回は歳入で1千万円を追加補正している、その関係でそれに係る委託料で、今回500万円で計上している。

令和7年度幸手市一般会計予算（議案第19号）

問 シティプロモーション映画

を製作することで得られる効果とメリットについて伺う。

答 この映画は多くの市民の方々が携わること、市民の方のシビックプライドや、市民の誇りを持つていただけると考える。また、映画を公開することにより、幸手市の魅力を広く周知することができ、定住促進、関係人口の増加というのが見込めるものと予想する。この映画は、市民の方に関わっていただいて、ワークショップを行うが、そこで幸手市の良さが様々な方からいろいろな意見が出てくると考えるが、そのようなことで見えなかった地域の魅力の掘り起こしができる。自分の言ったことが映画になるということで、市民としての誇りになる。市職員は、幸手市の、まちづくりを行って、市が有名になることを望んでいる。市が皆さんに知っていただいて、いろいろなところで効果が現れてくる、市職員としても仕事に対してのモチベーションも上がる。その辺については効果があると予想される。ただ、現在は担当課で行っている、全職員にも説明をして、盛り上げていきたいと考えている。

問 映画の製作にあたって、県の補助金のふるさと創造資金の活用をするとのことだが、交付要綱には、住宅整備や高齢者の福祉、少子化などの多岐にわたる事業例があるなかで、どのような経緯で、シティプロモーション映画に決定したのか伺う。

答 本市の中ではいろいろな課題があると認識している。その中で、各所管において、よりよい幸手市をつくるためにいろいろな事業を考えて提案をしている。その中で、実施計画の査定において、よりよい幸手市をつくるためには何がよいのかというところまで上がってきたものが映画製作であった。その映画製作について、ふるさと創造資金の条件に合致したので、事前協議を上げさせていただいた。映画製作については、市の人口減少の課題に対応するものと考え、総合振興計画にも重点施策で上げられているので、効果があるものと認識している。



文教厚生常任委員会

幸手市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例（議案第5号）

問 勤務年数35年以上の退職報償金の単価が上がったのか。

答 35年以上の勤務年数枠とそれに伴う退職報償金の額が新たに設定されたものであり、単価が上がったわけではない。

令和6年度幸手市一般会計補正予算（第8号）（議案第13号）

問 運転免許証自主返納者支援事業委託料について、利便性の面から対象となるタクシー会社を増やす計画はあるか。

答 現在対象となつていないタクシー会社は市内2業者で、共同タクシーと幸手タクシーになる。現時点ではこの2業者のほか、追加する計画はないが、今後の状況等は注視していく。

問 放課後児童クラブ室新設計業務委託料で新設される児童クラブ室はどここの学校か。

答 東小中学校に新設される放課後児童クラブの設計業務委託料になる。

問 災害対策費の庁舎器具費の内容について。

答 庁舎器具費として予算計上されている669万円の内訳は、簡易浄水器11基、ラップ式トイレ一式16セットである。

問 小中学校費に係る体育館の大規模改修工事内容について。

答 上高野小学校と東中学校の体育館が対象となる。上高野小学校は体育館の屋根、床の改修、空調設備を設置する。それに伴う断熱工事と受変電設備の更新も予定している。東中学校は体育館の屋根、床の改修、空調設備の設置とそれに伴う断熱工事を行い、義務教育学校になることから小学校の児童が使う体育器具の更新をする。

令和7年度幸手市一般会計予算（議案第19号）

問 空家等基本計画策定業務委託料の内容について。

答 令和6年度と7年度の2か年をかけて策定業務を進めており、令和6年度は空家実態調査やアンケート等を実施。令和7年については収集したデータを踏まえ空家対策計画の策定をしていく。また空家対策協議会を年4回開催し、運営支援等を行なっていく予定である。

問 定期予防接種等業務委託料の内容について。

答 小児の関係では、ロタウイルスが878万4720円、ヒブが684万7320円、小児用肺炎球菌が995万6720円、B型肝炎が390万4065円、5種混合が146万51945円、BCGが244万7390円、日本脳炎が442万350円、麻疹・風疹混合ワクチンが582万1420円、水ぼうそうが284万310円。また高齢者に係る予算として4813万4340円計上している。带状疱疹については国の方

針通り65歳以上を対象としている。

問 防災行政無線整備工事および防災行政無線操作卓更新工事には、九都県市防災訓練も含めて予算計上されているか。

答 防災行政無線工事は今設置されている固定系無線のバッテリー交換と屋外子局装置の交換費用が主なもの。また操作卓更新工事は第二庁舎2階にある操作卓の更新費用であり、九都県市防災訓練に係る費用は別途計上している。

問 教育費のタブレット端末管理機能構築業務委託料の内容は。

答 タブレット端末が令和8年度で更新となる。それに併せて教職員の校務用端末は、昨年の9月末日をもつて契約が満了となったが、これを1年間継続使用する。校務用端末と子どもたちの端末は、これまでマイクrosoftが提供しているウインドウズOSを使用していたが、更新に当たりグーグルが提供しているクロームOSを使用する。

建設経済常任委員会

令和6年度幸手市一般会計補正予算(第8号) (議案第13号)

問 幸手領・権現堂2期地区長寿命化対策事業負担金の、618万5千円減について伺う。

答 県営事業で、農業用のパイプラインの排水機場が10か所あり、その長寿命化工事となっている。こちらが当初より国庫補助金の割当てが少なかったため、減額となった次第である。

令和7年度幸手市一般会計予算 (議案第19号)

問 地域おこし協力隊活動業務委託料の委託内容というのはどのようなものが含まれているのか伺う。

答 地域おこし協力隊の報酬費、人件費である。今回、隊員が2名となるため、埼玉県ふるさと創造資金交付金要綱に基づき上限額は1人当たり1年で3

20万円であり、2名の場合は640万円となる。このため、640万円を計上した。

問 商工業近代化資金の関係ですが、この1千万円の預託金については、何件ぐらいの幾らぐらの融資申請が出るのを想定して予算要求になったのか伺う。

答 各銀行で、それぞれ合わせて2億円までの貸付けが可能な金額となっている。近代化融資制度については、運転資金が1件当たり2千万円以内、設備については3千万円以内と限度額が決まっている。

令和7年度幸手市水道事業会計予算 (議案第24号)

問 漏水調査業務委託料の内容及び調査方法について伺う。

答 毎年定例でおこなっている漏水調査である。調査方法は面でおこなう調査と個別でおこなう調査の2種類である。今回の

漏水調査の場所は緑台1丁目、2丁目を予定している。調査方法については、音聴棒という道具を使用し、夜間に道路に鉄の棒を当てて耳で確認し、漏水がないかを調査する。また、メーターボックスからの漏水がないかも調査する。

令和7年度幸手市公共下水道事業会計予算 (議案第25号)

問 企業債の資本費平準化債という記載があるが、今年度と比べて際に、この項目がなかったが、どういったものか伺う。

答 資本費平準化債については、施設の減価償却期間は上限50年であるが、企業債の償還期間は40年である。そのずれにより発生する資本費不足を解消することを目的とした企業債である。令和7年度に資本費平準化債を使用した目的は、現在幸手市公共下水道事業において香日向地区の公共下水道の接続替えのため幹線整備を行っている最中であり、令和7年度以降はこうした整備に大きな事業費がかかることが予想されるためである。令和7年度の予算において資本的支出の建設改良費は

1億9874万4千円増の5億8347万3千円となっており、これらの財源を例年どおりに調達して工事を進めようとする、一般会計からの繰入金を増額せざるを得ない状況となる。このような一時的な財政出動が必要となる年度には、一般会計からの繰入金を増加させない手段として、今回、令和7年度予算では資本費平準化債を活用するものである。

令和7年度幸手市一般会計補正予算(第1号) (議案第27号)

問 商工費のハッピーエール応援券について、内容を伺う。

答 第6弾のハッピーエール応援券発行事業を行う。1人当たり1500円(500円券を3枚)を配布する予定となっている。日程については7月下旬に発送し8月1日から10月31日までの3か月間を利用期間とする予定である。



市政に対する

一般質問

今定例会では、14人の議員が2月20日、21日、25日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

芦葉弘志議員

- 歯の健康について
- リチウム蓄電池等の小型充電式電池の回収について
- 防災対策について

坂本達夫議員

- 命を守る政策と庁舎整備構想について
- 義務教育学校について
- 中5丁目小公園（ワンワン公園）付近の水害について
- 大堰橋周辺地区浸水対策シミュレーション結果について

宮澤大地議員

- 幸手市空家対策計画の現状について
- 幸手市小中学校の教育環境等について

小林英雄議員

- 「アスカル幸手」臨時駐車場の設置について
- 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」について
- 道路整備について

藤沼貢議員

- 令和7年度予算について

本田謡子議員

- 災害時のSNSの対応について
- 正規職員と会計年度任用職員について

小泉圭司議員

- 幸手市公共施設の総合的な計画について
- 市長が公約に掲げていた県内トップレベルまでの学力の引き上げの施策について
- 公共交通計画の進捗状況について
- 狭あい道路の削減に向けた取り組みについて

青木章議員

- 中3丁目児童公園について
- 小中学校の修学旅行について
- 天神の湯について

大平泰二議員

- 香日向地区下水道維持管理
- 幸手駅西口土地区画整理
- 重点事業と財源内訳について
- 介護保険について
- 小中学校体育館等にエアコンを設置することについて
- 下水道受益者負担金1242万2700円の損失について
- 市民要望について

高野優一議員

- 小中学生に対する金融教育について
- 義務教育学校について

松田雅代議員

- 幸手市立小・中学校再編に向けた準備状況について
- 教育予算の配分について

四本奈緒美議員

- 災害時の対応について
- 学校施設について

小河原浩和議員

- 吉田幼稚園跡地利用の進捗状況を伺う
- 幸手市の農業振興について伺う

木村治夫議員

- 市内防災体制の強化について
- 観光施設・ルートの整備について
- 令和7年度一般会計予算編成重点施策について

3月定例会 会期日程

2月19日（本会議）	開会
2月20日（本会議）	議事日程の報告
2月21日（本会議）	議事日程の報告
2月22日（本会議）	議事日程の報告
2月23日（本会議）	議事日程の報告
2月24日（本会議）	議事日程の報告
2月25日（本会議）	議事日程の報告
2月26日（本会議）	議事日程の報告
2月27日（本会議）	議事日程の報告
2月28日（本会議）	議事日程の報告
2月29日（本会議）	議事日程の報告
2月30日（本会議）	議事日程の報告
2月31日（本会議）	議事日程の報告
2月32日（本会議）	議事日程の報告
2月33日（本会議）	議事日程の報告
2月34日（本会議）	議事日程の報告
2月35日（本会議）	議事日程の報告
2月36日（本会議）	議事日程の報告
2月37日（本会議）	議事日程の報告
2月38日（本会議）	議事日程の報告
2月39日（本会議）	議事日程の報告
2月40日（本会議）	議事日程の報告
2月41日（本会議）	議事日程の報告
2月42日（本会議）	議事日程の報告
2月43日（本会議）	議事日程の報告
2月44日（本会議）	議事日程の報告
2月45日（本会議）	議事日程の報告
2月46日（本会議）	議事日程の報告
2月47日（本会議）	議事日程の報告
2月48日（本会議）	議事日程の報告
2月49日（本会議）	議事日程の報告
2月50日（本会議）	議事日程の報告
2月51日（本会議）	議事日程の報告
2月52日（本会議）	議事日程の報告
2月53日（本会議）	議事日程の報告
2月54日（本会議）	議事日程の報告
2月55日（本会議）	議事日程の報告
2月56日（本会議）	議事日程の報告
2月57日（本会議）	議事日程の報告
2月58日（本会議）	議事日程の報告
2月59日（本会議）	議事日程の報告
2月60日（本会議）	議事日程の報告
2月61日（本会議）	議事日程の報告
2月62日（本会議）	議事日程の報告
2月63日（本会議）	議事日程の報告
2月64日（本会議）	議事日程の報告
2月65日（本会議）	議事日程の報告
2月66日（本会議）	議事日程の報告
2月67日（本会議）	議事日程の報告
2月68日（本会議）	議事日程の報告
2月69日（本会議）	議事日程の報告
2月70日（本会議）	議事日程の報告
2月71日（本会議）	議事日程の報告
2月72日（本会議）	議事日程の報告
2月73日（本会議）	議事日程の報告
2月74日（本会議）	議事日程の報告
2月75日（本会議）	議事日程の報告
2月76日（本会議）	議事日程の報告
2月77日（本会議）	議事日程の報告
2月78日（本会議）	議事日程の報告
2月79日（本会議）	議事日程の報告
2月80日（本会議）	議事日程の報告
2月81日（本会議）	議事日程の報告
2月82日（本会議）	議事日程の報告
2月83日（本会議）	議事日程の報告
2月84日（本会議）	議事日程の報告
2月85日（本会議）	議事日程の報告
2月86日（本会議）	議事日程の報告
2月87日（本会議）	議事日程の報告
2月88日（本会議）	議事日程の報告
2月89日（本会議）	議事日程の報告
2月90日（本会議）	議事日程の報告
2月91日（本会議）	議事日程の報告
2月92日（本会議）	議事日程の報告
2月93日（本会議）	議事日程の報告
2月94日（本会議）	議事日程の報告
2月95日（本会議）	議事日程の報告
2月96日（本会議）	議事日程の報告
2月97日（本会議）	議事日程の報告
2月98日（本会議）	議事日程の報告
2月99日（本会議）	議事日程の報告
2月100日（本会議）	議事日程の報告

3月定例会

傍聴者

22人の方が傍聴されました。

議会インターネット中継のアクセス件数

インターネットを利用した議会中継（ライブ及び録画）を行っております。

1月▶161件 2月▶1,847件 3月▶620件

の方が視聴されました。

配信、動画サイトは
こちら→





坂本達夫議員



市庁舎整備よりも

命を守る対策を！



木村市長は、昨年12月、市庁舎整備基本構想を策定し、庁舎整備に乗り出した。そして、市庁舎の完成は、基本計画、基本設計、実施設計、そして着工という流れで、早くても7年後、令和13年度ごろであるという。

しかし、現在の市庁舎は、耐震上問題があり、大地震が発生



した場合、倒壊の危険性がある。木村市長は、庁舎整備の前に、市民や職員の命を守るため、今すぐ市庁舎を使用中止とし、耐震補強工事等の対策をとる必要がある。市長の答弁を求める。

庁舎の使用を中止して、仮庁舎を設けることや、他の公共施設を使用することなどについては、場所の選定や、その後における設計、建設など時間を要すること、多額の

(市長)

事業費が掛かることから難しいものと考え。今後の市庁舎整備事業については、市民や職員の安全性を確保するためにも、令和7年から令和8年度にかけて、庁舎整備基本計画を策定し、令和9年度以降は設計、建設と早期に事業を進める。



芦葉弘志議員



歯の健康について



厚生労働省のホームページには、『80歳高齢者を対象とした統計分析等から、歯の喪失が少なく、よく噛めている者は生活の質および活動能力が高く、運動・視聴覚機能に優れていることが明らかになっている。』との記載がある。幸手市における歯科健康診断の現状を伺う。



歯科健康診断について、幼児期は1歳6か月・3歳5か月児健診にて歯科健診及び保健指導を実施。成年期は40〜70歳の間に5歳間隔で歯周疾患健診を実施してきたが、今年度からは20歳及び30歳の方も加えて実施している。

幸手市における歯のフッ素塗布における現状を伺う。幸手市における虫歯対策について伺う。

フッ素塗布は参加者数の減少により令和3年度に事業を終了。虫歯対策としては、歯科健診及び保健指導のほか、「広報さつて」やその他刊行物に歯科口腔関連の記事を掲載するなどの啓発を行っている。

(健康福祉部長)



小林英雄議員



県補助事業へエントリー・取り組み内容は

Q

埼玉版スーパー・シティプロジェクトは、知事が公約に掲げた構想である。将来の超少子、高齢化に備えて「コンパクト」「スマート」「レジャーエント」の3つの要素を兼ね備えた、県内のまちづくりを支援する取り組みで、参画した自治体は、県から財政支援や技術支援が受けられる。令和3年度か

A

「みんなが住み続けた」と思えるまちづくり」「だれもが豊かな暮らしを実現できるまちづくり」「災害に強いまちづくり」をコンセプトに、

らエントリーの受付が始まり、現在56自治体がエントリーし、各団体がコンセプト、取り組みを発表している。幸手市は令和6年度のエントリーとなったが、市のコンセプト、取り組みについて何う。

(総合政策部長)

県からの支援や民間企業との連携を必要とする事業を重点的に進めていく。
産業拠点エリアで新たに生み出される調整池などの施設の有効活用や、民間企業の通勤バスを活用した公共交通ネットワークの構築、企業等と連携した災害時の一時避難施設の確保などの取組について検討を進める。



宮澤大地議員



幸手市空家対策計画の現状について

Q

令和7年度の幸手市空家対策計画の策定に向け、令和6年度は空家等実態調査をしました。また空家と思われる建物の所有者に対してアンケートの実施等、幸手市空家等対策計画策定に向けて着実に進んでいます。
しかし重要なのは計画ではなく、実行力のある「その先」です。

A

幸手市空家等対策計画については、令和6年度に空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき設置した、学識経験者や地域住民等で構成される「幸手市空家等対策協議会」において協議を行った上で、令和8年2月に策定する予定で

す。
空家等対策については、本計画に基づき、現状把握及び適正管理の促進を適切に行っていきます。
また、当市のまちづくりと整合性を図りながら、空家等の解体に関する情報提供や空き家バンクの更なる周知等の利活用に関する対策について、引き続き検討、実施しながら、一定の成果を上げていきたい。

(市民生活部長)



本田 謡子議員



災害時のSNSは対応できるのでしょうか

Q

幸手市が災害に関して使うSNSには、幸手市公式のLINE、X、フェイスブックがあります。これらは災害時に対応するマニュアルがあるのででしょうか。また、通常と違う災害時の表示の仕方があると思いますが、詳細を伺う。

A

現状、災害に関連する情報は、ホームページとともにSNS等に掲載し、広く周知を行っています。災害時は通常時に比べ、SNSの表示方法に違いがあり、リンク先に移動しなくても災害に関する情報がわかりやすいよう、画像を添付するなどの工夫をしています。災害時のSNS発信に関するマニュアルは現在策定していませんが、これまで以上に速く正



確に情報を伝えるため、指針やマニュアルを策定します。
(市民生活部長)



藤沼 貢議員



令和7年度予算について

Q

令和7年度予算編成方針針について伺う。令和7年度予算編成方針の中の基本的な考えとして、新規事業、拡充事業は、既存事業の統合再編、見直し等を行って経費を生み出したうえで取り組むとしているが、具体的にどのような事業を見直したのか。

A

令和7年度予算編成方針針では「新規・拡充事業への対応と既存事業の見直し」という基本的な考えのもと、既存事業を客観的な根拠に基づいて、統合再編や見直しを行って、経費を生み出し、新規・拡充事業に取り組むこととされている。現在、物価高騰の影響で、事業費は増加傾向にあるため、具体的な取り組みとして、個々の既存事業の経常経費の見直しや、



事務効率化を徹底的に行って財源を生み出し、予算を編成した。
(総合政策部長)



青木 章議員



修学旅行費用に対する補助等について

Q

コロナ禍による環境変化で、旅行費用の高騰、貸し切りバスの手配困難、オーバートリズム等、これまでになかった様々な問題が顕在化しています。小規模学校の旅費割高感もあり、幸手小一人当たり1万9178円に対して、吉田小3万7586円であります。この差額分相当だけでも補助で

A

修学旅行は、児童生徒にとって、普段の学校生活では得られない貴重な経験を積むことができる機会であり、家庭の経済事情により、修学旅行に参加することができない、

きないか伺います。また、就学援助で支出している就学旅行費については、保護者立替えでなく、事前に支払うよう制度の改正をお願いします。経済的理由で、欠席者を出さないためにも。

(教育部長)

というようなことがあつてはならないと考えております。就学援助制度において、家庭の経済状況により、修学旅行費用の援助を行っております。学校差による差額分相当の補助や就学援助制度の改正については、必要な対応を検討させていただきます。と思います。



小泉圭司議員



ドローンの練習を体育館で出来るか

Q

将来を担う子供達に対してICT分野の教育は大変重要です。先日発生した八潮市での陥没事故の際にも活躍したドローンの技術を養成する為にも子供に限らず、学校の体育館は使用することは可能か。

A

窓や電球が保護されていない体育館について

は、ドローンがぶつかった時に破損につながる可能性があるためできない状況です。窓や電球が保護されているような設備が整っている体育館では許可をさせていただいているところでは、

学校の体育館については、普段一般の方が自由に使えるという場所ではありませんので、そこでドローンを使うということは、難しい状況です。

(教育部長)





高野優一議員



小中学生に対しての金融教育の必要性

Q

2022年4月からの学習指導要領改訂により、学校での金融経済教育が義務化されました。成人年齢の18歳に引き下げによる金融トラブルの防止や、老後資金を見据えた資産形成などに対応する為にお金に関する知識は必要不可欠です。

アメリカでは小学生から金融

A

外部講師を招き、成年年齢引き下げや生活環境、経済社会環境の変化に、適

経済教育が進んでおり「収入を得る」「支出」「預金」「投資」「クレジット管理」「リスクマネジメント」と6つのカテゴリーに大別しゴールが明確設定されています。そこで先進的な金融経済教育に取り組み、他自治体との差別化を図る必要があると考えるが本市の考えを伺います。

切に対応していくために、契約や消費者トラブルの具体例、実際に、トラブルに巻き込まれた時の対策、預貯金や投資信託に関する基礎知識などを扱った金融教育の取組を実施しているところでは。今後、年間計画等に位置付けながら、各学校の特色ある教育活動の一つとして消費者に関する教育活動の充実を図っていき

(教育部長)



大平泰二議員



重点事業と財源について

Q

今後の重点事業として、桜泉園のごみ焼却場の施設解体工事、中央産業団地の拡張、消防署の庁舎建設、東中学校区の義務教育学校の建設、新庁舎の建設、駅西口土地区画整理、学校給食の完全無償化を予定している。それぞれの重点事業の優先順位と開始年度と事業費及び財源内訳について伺う。

A

それぞれの事業は、いずれも幸手市の将来にとって重要な事業であり、優先順位は付けがたいものである。計画的に、既に着手している事業から順次進めていく。中央地区産業団地の拡張、東中学校の義務教育学校の建設、庁舎の整備、駅西口土地区画整理事業は、令和7年度予算に事業費を計上している。給食費無償化は令和8年度からの実施を検討している。ごみ焼却場の施設解体工事

は整備の在り方や実施方法を検討するための事業費を計上している。

(総合政策部長)





四本奈緒美議員



災害時に有効な携帯トイレの普及を

Q

災害時における最重要課題はトイレ環境の整備であると考えます。

発災初期に避難所・在宅避難のどちらにも有効である携帯トイレの設置・使用訓練の実施と、各家庭での携帯トイレの備蓄と使用方法の周知を行うべきと考えますが、本市の見解を伺う。

A

市では、ハザードマップにおいて、災害に関連する情報を総合的に掲載しており、簡易トイレ（携帯トイレ）の備蓄についてもご案内しているが、今後は、広報紙やホームページ等において、自分で守ることへの大切さも含めて、積極的に簡易トイレ（携帯トイレ）の備蓄について周知していきたいと考えている。

また、使用方法の訓練や周知については、今後、自主防災組

織の訓練に加えていただくことを推奨していく。
さらに、9月に本市で開催する九都県市総合防災訓練においても、簡易トイレ（携帯トイレ）の備蓄の必要性や使用方法について周知していききたい。

（市民生活部長）



松田雅代議員



教育予算の配分見直しを

Q

近年、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、アフタースクールなど小学校の放課後の充実が図られて久しい。子どもの安全な居場所や集団で遊べる環境、学習機会の充実は望ましいことだが、気になるのは、これら機会の恩恵を受ける児童が保護者のお迎え可能な家庭に限定されていることで

A

教育機会の限定性という観点から見ると、授業日課の中の「学習機会」や「学力保証」に関する支援を一層強化する必要があると考

ある。特に、義務教育の大きな柱である「学習機会」や「学力保証」については、授業時間内で平等に恩恵が受けられるよう、日課重視の予算配分にシフトすべく検討すべきではないか。

えている。
そこで今年度、教育支援員の要綱を見直し、学校現場での実情に即し、従来の業務内容を新たに整理することで、学びに向かえていない児童生徒への支援、授業外の学力保障に関する支援等へと広がることを期待している。

今後、学校と連携しながら、児童生徒の学びを応援していきたいと考えている。

（教育部長）



木村治夫議員



市内防災体制の強化は

Q

市は地域防災力を強化し、市民の生命・財産を守る責務がある。そこで何う。

自主防災組織への購入補助金、備蓄消耗品選定基準があるのか。地震災害時、協力井戸登録制度の実施時期はいつか。県内外実施自治体への状況調査に対する市の進捗状況は。市内井戸所在地調査等、経過進捗状況の

A

4点について何う。近年災害が多発化、激甚化している、市民の安全・安心確保が重要、令和7年度一般会計予算に国の国土強靭化予算が組み込まれているのか何う。

備蓄消耗品選定基準については、自主防災組織補助金交付要綱に示している物について補助金を交付している。

防災井戸は、県内において実

施要綱が公表されている自治体の例を参考に、実施方法や取組み状況等、調査・研究を進め、令和7年度の早期に要綱制定及び募集をかけられるよう取り組んでいく。

（市民生活部長）



小河原浩和議員



幸手市の農業振興について

Q

昨年から市内5地域に分けて行われた「地域計画」に基づく地域協議とは、どのような構成人員で何を目的に行われたのか。それを行うことで、将来の幸手市の農業振興にどのような影響を及ぼすのか何う。

A

構成人員は、農業者、農業委員会、農地中間管理機構、JA、土地改良区、区長、多面的活動組織の方々と、協議により概ね10年後、地域の農地を誰が利用し、集約できるか、地域農業をどのように維持、発展させるか、目標地図を含めた計画を作成する目的である。

を進め、地域農業を維持・発展させていく。

（建設経済部長）



令和7年3月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 市民の幸せをつくる会…幸 自由民主党…自 新緑…緑 日本共産党…共 無所属…（○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席）
（幸手市長提出議案）

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1 高野 優一	2 小泉 圭司	3 宮澤 大地	4 芦葉 弘志	5 四本 泰美	6 坂本 達夫	7 小林 英雄	8 枝久保 喜八郎	9 木村 治夫	10 松田 雅代	11 小河原 浩和	12 本田 諤子	13 藤沼 貴自	14 青木 章緑	15 大平 泰二		
議案第1号	幸手市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第2号	幸手市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第3号	幸手市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第4号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第5号	幸手市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第6号	幸手市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第7号	幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第8号	幸手市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第9号	幸手市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第10号	幸手市歯科口腔保健の推進に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第11号	幸手市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する等の条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第12号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第13号	令和6年度幸手市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務 文教厚生	賛成全員可決
議案第14号	令和6年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第15号	令和6年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第16号	令和6年度幸手市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第17号	令和6年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第18号	令和6年度幸手市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第19号	令和7年度幸手市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第20号	令和7年度幸手市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第21号	令和7年度幸手市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第22号	令和7年度幸手市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第23号	令和7年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	建設経済	賛成多数可決
議案第24号	令和7年度幸手市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第25号	令和7年度幸手市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第26号	令和7年度幸手市農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第27号	令和7年度幸手市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成全員可決

（議員提出議案）

決議案第1号	（仮）幸手市役所庁舎整備調査特別委員会の設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
会議案第1号	幸手市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
会議案第2号	幸手市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例施行規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
会議案第3号	幸手市議会議員の請負の状況の公表に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	賛成多数可決
会議案第4号	幸手市議会議員の請負の状況の公表に関する条例施行規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	賛成多数可決

●お詫びと訂正 市議会だより さって2月号に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●3ページ （誤）人権擁護委員 須永 清 氏 （正）人権擁護委員 須長 清 氏

議会広報編集委員

委員長 枝久保 喜八郎
副委員長 本 田 諤 子
委員 高 野 優 一
委員 小 泉 圭 司
委員 宮 澤 大 地
委員 芦 葉 弘 志
委員 木 村 治 夫
委員 松 田 雅 代
委員 小河原 浩 和
委員 大 平 泰 二

編集後記

令和7年度幸手市一般会計予算が全会一致で決まりました。総額192億9,000万円、対前年度比21億3,500万円の伸びを示しています。市税が歳入で、前年度比5億5,736万8,000円伸びたことは、市政運営財源基盤の強化を示すものです。歳出項目の特徴として、議員の質疑が多くあったのは、「シティプロモーション映画製作実行委員会への補助金3,000万円計上」についてです。実行委員会に「市も参加する」とのことですが、他の自治体では上映にいたらずトラブルになっているケースもあるようです。実行委員会の英知で映画を成功させ、市のPR向上を願います。

市議会だより
バックナンバーは
コチラ↓

